

# 北海道コ・コ・ホトリック株式会社・北海道の取組

## 【会員同士の連携による取組】

取組のタイトル	北海道との「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」に基づく道内 179 市町村との「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」の取組
取組の時期	(始期) 平成 24 年 3 月～ 継続中
関連する SDGs の ゴール・ターゲット	 
取組に指標を設定している場合はその達成状況	
指標：道内 179 市町村との協定締結→現状：2012 年 3 月に達成し継続中	
取組内容	
<p>北海道との「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」に基づく道内 179 市町村との「災害対応型自動販売機による協働事業に関する協定」の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平常時は自動販売機を通じて、各自治体から防災情報や地域情報を配信し緊急時には災害情報を提供できます。</li> <li>・ 災害発生時は各自治体の判断にて災害対応型自動販売機内の在庫飲料を無償で提供できます。</li> <li>・ 災害時に自治体の要請に応じて飲料を供給いたします。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>20231015 開催_北海道道総合防災訓練（前期）の様子</p> <p>当社ホームページへのリンク  <a href="https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/comunication/safety.html">https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/comunication/safety.html</a></p>	

【取組を実施しようと考えた「きっかけ」や「経緯」、苦勞した点】

<p>「きっかけ」 や「経緯」</p>	<p>当社は「北の大地とともに」をスローガンに掲げる、北海道で生まれ、北海道の皆さまに育てられてきた「どさんこ企業」であり、1963年の創業間もない頃から、各地域でのお役立ち活動に取り組んできました。そのような中で、これまで以上に地域社会に貢献する企業としての役割を果たすため、2005年にCSR活動の展開を開始しました。</p> <p>それらを具現化した事業として、北海道や道民の皆様に安心・安全を提供するため、2006年に北海道と「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結しました。以降、道内179市町村と同様の協定を締結し、防災啓発や災害時には避難所開設に合わせて活用いただいております。</p>
<p>苦勞した点</p>	<p>2006年からスタートした当事業は、道内の全179市町村と協定締結を完了するには7年もの時間を要し、非常に苦勞したと聞いております。</p> <p>また、早い自治体では協定締結から17年を経過しておりますが、自然災害が多発している昨今の状況を受け、当システム利用に関する関心は未だに高いものの、異動の際の引継ぎがなされていないことや、災害対応型自動販売機が撤去となってしまうことが散見されており、道民の皆さまに対する継続的な防災意識の啓発活動という点においては課題として認識しております。</p>